

12. 「中赤外レーザー技術専門委員会」年間活動報告書

第1回委員会

日時 2023年9月27日(水) 14:00～17:00

場所 京都大学 宇治黄檗プラザ

内容

委員会の初回となるこの会合では、中赤外レーザー技術の最新研究動向とその応用ポテンシャルについて多角的に議論された。特に、藤 貴夫氏の講演では、ハイパースペクトルイメージングにおける中赤外光パルスの利用が、どのようにして新しい診断ツールに繋がるかが示された。また、時田 茂樹氏による高強度レーザーシステムの開発状況報告があり、今後の技術革新への期待が高まった。

参加人数 14名

第2回委員会

日時 2024年2月29日(木) 14:00～16:30

場所 ウィンクあいち 1306室

(愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

内容

第2回目の会合では、中赤外レーザーの波長可変性とその応用に焦点が当てられた。湯本正樹氏からは自己差周波発生技術によるコヒーレント光源の開発が紹介され、新しい測定技術への応用可能性が探求された。安原 亮氏は、核融合研究への中赤外レーザーの応用について語り、その技術的課題と解決策について意見が交わされた。

参加人数 20名(現地14名, オンライン6名)

(主査 時田 茂樹)